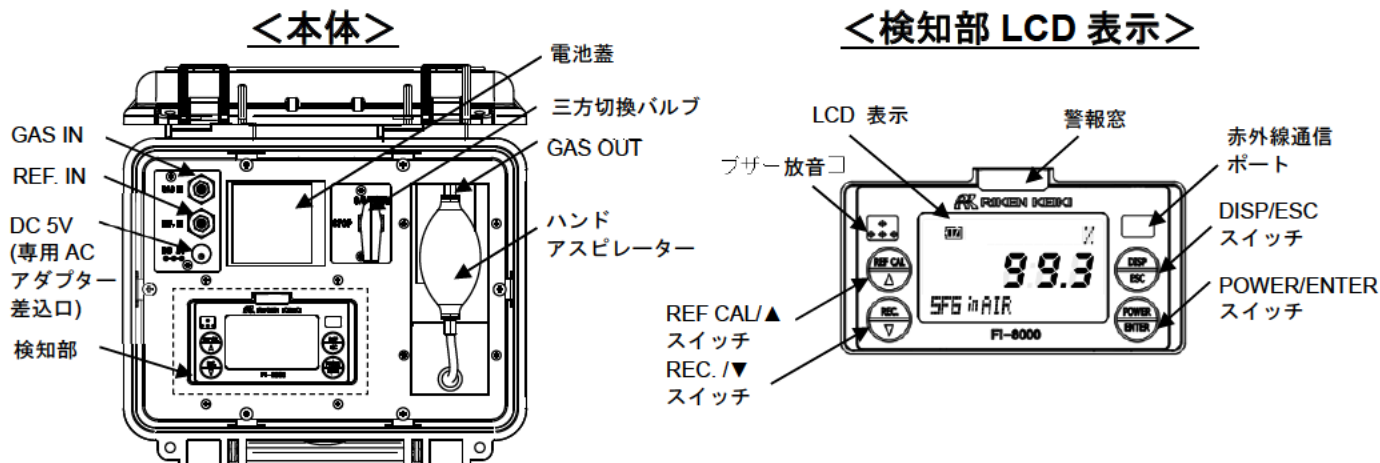


日常点検

- 電源を入れ、電池残量を確認してください。
- 動作中に“CAUTION”や“ERROR”が表示されていないことを確認してください。

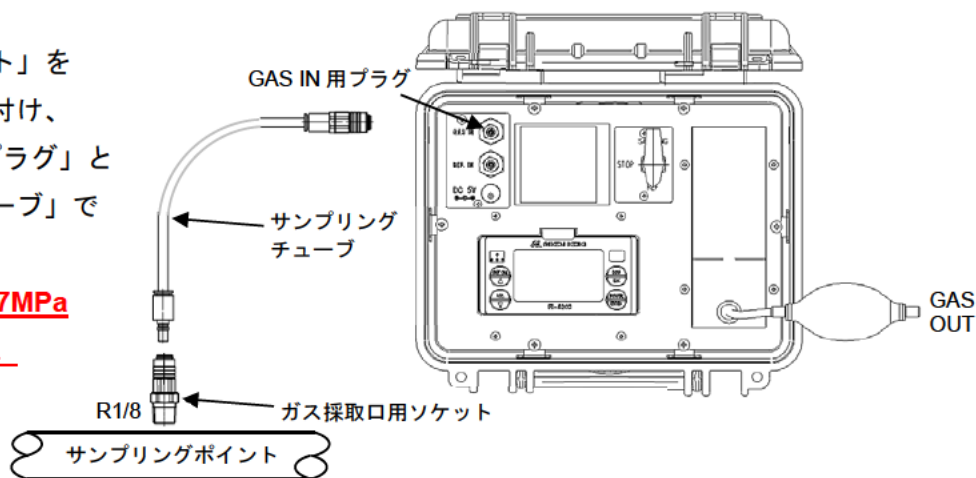
各部名称



測定前準備

付属の「ガス採取口用ソケット」をサンプリングポイントに取り付け、本器 GAS IN の「GAS IN 用プラグ」とを付属の「サンプリングチューブ」で接続します。

測定ガスの供給圧は、0.1~0.7MPa (ゲージ圧) としてください。



電池の交換方法

電源を一度切り、電池蓋を開けます。電池の極性に注意し、3 本とも新しい乾電池を装着します。

専用 AC アダプター(別売)使用時

電源を一度切り、専用の AC アダプター(別売)をご利用になる場合は、右写真矢印の部分に AC アダプターを差し込んでください。



乾電池の電池蓋



専用 AC アダプター(別売)差込口

- ⚠ **危険** : 本器では、ハンドアスピレーターの先端から、測定ガスが排出されます。屋外または風通しの良い室内で使用するか、または排出されたガスをガス袋で回収するなど、適切に処理してください。
- ⚠ **警告** : 本器は非防爆機器ですので、危険区域に指定された場所(防爆エリア)で使用しないでください。
- ⚠ **注記** : 詳細は取扱説明書をご参照願います。

使用方法

1. 電源を入れる

三方切換バルブを REF. 側にした状態で、POWER スイッチをブザーがピッと鳴動するまで押します。



2. エア校正をする

REF. IN から新鮮な空気が吸引できる状態にして、ハンドアスピレーターを2~3回握り、検知部に新鮮な空気を送り込みます。
指示安定後、REF CAL スイッチをブザーが鳴動するまで押します。



3. 測定ガスを供給する

三方切換バルブを SAMPLING 側に向けると測定ガスが検知部へ供給されます。指示安定後、三方切換バルブを STOP 側に向け、検知部へのガスの供給を止めた状態より5秒間の最も低い指示値を読みます。



4. 測定を中断する

測定を中断する場合やゼロ点を確認する場合は、三方切換バルブを REF. 側に向け、ハンドアスピレーターで新鮮な空気を検知部に吸引します。



5. 測定を終了する

三方切換バルブを REF. 側に向けてハンドアスピレーターで新鮮な空気を吸引します。



6. 電源を切る

POWER スイッチを、ブザーが3回鳴り LCD の表示が消えるまで押します。
ハンドアスピレーターを元の位置に戻しサンプリングボックスの蓋を閉じます。



注記：詳細は取扱説明書をご参照願います。